

2020

1

—January—

中 小 企 業

力を合わせて
ともに成長し、
広島をもっと元気に。

ひろしま

No.756

広島県中小企業団体中央会

令和2年1月10日発行(毎月10日発行)

INDEX

年頭の辞 1～5

広島県中小企業団体中央会会長

伊藤 學人

全国中小企業団体中央会会長

森 洋

広島県知事

湯崎 英彦

中小企業庁長官

前田 泰宏

中国経済産業局長

淵上 善弘

組合紹介 7～8

アパレル産地の新たな
展開に向けて

広島県アパレル工業組合

11月景況レポート 9～10

ものづくり企業紹介 11～12

有限会社ウッドストック

事務局代表者ニュース 13

顧客志向の徹底で国内トップシェアを
堅持する製造現場を見学

～現地訪問研究会～



安芸の宮島、
旅人もてなす
名物の味



新年のご挨拶

広島県中小企業団体中央会
会長

伊藤 學人



令和2年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、おととしの西日本豪雨災害に続き、台風19号をはじめとする全国的な災害が多発し、多方面に甚大な被害を及ぼすこととなりました。このようなことから、組合・企業においても、事業継続計画（BCP）の策定をはじめ、災害への備えが益々必要であると痛感しております。

また、10月には消費税増税と軽減税率が導入され、特に軽減税率においては、対象商品の判断や複数税率に対応したレジへの入れ替えなど、多くの小売の現場で混乱が生じ、今までにない負担を強いられる状況となっております。更に4年後に導入される「インボイス制度」では、多くの免税事業者が市場取引から排除されはしないかとの懸念もあります。

さらに、本年4月から中小企業にも適用される「働き方改革」関連法への適切な対応に関しても、いよいよ待たなすです。中小企業の皆様が働き方改革の推進により、労働時間短縮等生産性の一層の向上を成し遂げられるよう、経営のサポートはもとより、「ものづくり補助金」の活用を通じての設備投資支援や活用後の販路拡大等による成長支援が中央会としても益々重要な取り組みとなります。

本年は、広島県中央会の第5次3か年計画の最終年であり、残された期間、総仕上げに全力で取り組みますとともに、この3か年で構築した当中央会の組織基盤の下に、次期3か年のビジョンを策定・遂行する重要な節目の年となります。

広島県中央会としまして、新しい制度の導入等に際して、中小企業者の経営現場で実際に何が起きているのかをしっかりと把握し、それらを踏まえながら課題の解決に向き合うことが我々の原点であると考えています。

今後とも、こうした原点を忘れることなく、効果的な中央会事業の執行や、支援等のサービスの質を一層高め、職員がワンチームとして、会員の皆様の期待に応えていく所存です。

本年が皆さんにとって良い年となることを祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

令和2年元旦

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会
会長
森 洋



明けましておめでとうございます。令和2年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年6月に会長に就任後、初めて迎える新年であり、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、台風をはじめとした一連の風水害等による被害が相次いで発生し、甚大な被害を及ぼしました。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く復旧されますことをご祈念申し上げます。

また、11月26日には「中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典」を開催しました。表彰の栄に浴されました受彰者の皆様方に対し心よりお祝い申し上げますとともに、そのご努力に深く敬意を表します。

会長として半年間を振り返りますと、自然災害による被害、深刻な人手不足、事業承継、消費増税と複数税率の導入、働き方改革などへの対応、最低賃金の引上げ、さらには米中の貿易摩擦による受注減少など、中小企業を取り巻く事業環境は、厳しさを増しております。

このような状況の中、中小企業においては生産性向上が急務であり、そのためには、個々の自助努力に加えて、中小企業組合による共同化、協業化や企業間の連携強化を図るなど、積極果敢に対応していくことが重要であります。

昨年11月7日に鹿児島市の鹿児島アリーナにて開催した「第71回中小企業団体全国大会」では、全国各地から中小企業団体の関係者3,000名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の拡充
- II. 中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充
- IV. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備などを決議し、実現に向けて政府等に要望して参りました。

全国中央会は、令和の時代の新しい組合と中央会のあり方を見つめ、現場の声を大切にしながら、中小企業を代表する組織としての政策提言を行って参ります。また、「頼られる全国中央会」となるよう、業務執行体制の充実及び中央会の社会的なプレゼンス向上を図るため、都道府県中央会や全国団体と一体となって、会員の皆様に対する伴走型・提案型の支援の充実・強化を図っていく所存です。

本年7月には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会であります。本年が中小企業組合と中小企業にとりまして、オリンピック・イヤーにふさわしい、活気に満ちた活力あふれる素晴らしい1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和2年元旦

年頭のごあいさつ

広島県知事

湯崎 英彦



あけましておめでとうございます。

令和最初の新春を迎え、皆様に謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、天皇陛下が御即位され、平成から令和へ元号が改まり、新しい時代を迎えた年でした。

ラグビーワールドカップでは日本が初の決勝トーナメント進出を決めるなど、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツの明るい話題が多い年でした。

また、昨年11月には、ローマ・カトリック教会のフランシスコ教皇が、ローマ教皇としては38年ぶりに広島を訪問され、広島から全世界に、核兵器廃絶に向けて全ての国や人々が力を合わせて行動することや、被爆の実相を記憶にとどめ広げることの重要性を訴えられました。

北朝鮮によって繰り返されるミサイル実験、I N F 全廃条約の失効など、核軍縮を取り巻く状況は厳しさを増しています。そのような中で、世界に強い影響力を持つローマ教皇のメッセージは、核兵器のない平和な国際社会の実現を願う我々を勇気づけました。

今年は、広島に原爆が投下されてから75年の節目の年を迎え、加えて、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。日本に世界から注目が集まるこの機会を捉え、各国の指導者やアスリートの方々に広島を訪問していただき、広島から核兵器廃絶に向けた力強いメッセージを発信していただけるよう、働きかけていきたいと考えております。

さらに、今年は、本県の長期総合計画である「ひろしま未来チャレンジビジョン」の最終年を迎えます。

本県では、県民の皆様が、仕事や暮らしに抱いている希望を実現できる「欲張りなライフスタイル」の実現を目指して、子育て環境の充実やイノベーションの推進による新たな産業の育成などに取り組んできました。

一方で、近年の社会環境の変化は激しく、昨年の流行語大賞の候補に「〇〇ペイ」や「キャッシュレス」が選ばれたことに象徴されるように、我々の日常生活にもデジタル化の大きな波が押し寄せてきており、それらへの対応が本県の行く末を左右すると考えております。

また、一昨年豪雨災害や昨年の台風15号、19号など自然災害が頻発化・激甚化しております。今後の10年間に於ける県政運営の方向性を示す次期広島県総合計画では、こうした社会経済情勢の変化を考慮しながら、県民の皆様の不変の願いである「将来にわたって『広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった』と心から思える広島県の実現」を目指してまいります。

本年も、本県行政への御理解と御協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

令和2年元旦

令和2年年頭所感

経済産業省 中小企業庁
長官

前田 泰宏



【はじめに】

令和2年という新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

中小企業・小規模事業者は、雇用の約7割を占め、日本経済の屋台骨であるのみならず、地域コミュニティの支え役です。中小企業・小規模事業者の皆様が、高齢化、人手不足、人口減少などの構造変化に加え、働き方改革や賃上げなど今後相次ぐ制度変更を乗り越えて躍進することができるよう、中小企業庁では、思い切った支援や環境整備を図っていきます。

【生産性向上支援】

第一に、激変する経済社会環境への中小企業・小規模事業者の対応力を高めます。中小企業・小規模事業者は、人手不足等の構造変化に加え、働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入など複数年度にわたり相次ぐ制度変更に対応が求められています。今般の補正予算において、革新的な製品・サービス開発のための設備投資支援や、小規模事業者に特化した販路開拓支援、ITツールの導入支援を含め、生産性向上を継続的に支援するため、中小企業生産性革命推進事業を措置しました。これまでの支援策の、準備期間の不足や事業期間の制約といった課題を解消し、働き方改革等の制度変更に対応する中小企業・小規模事業者を後押しします。

【円滑な事業承継の促進】

第二に、経営者の高齢化による事業承継問題に対しては、一昨年の方人版事業承継税制の抜本拡充、昨年の個人版事業承継税制の創設と、主に親族内承継に対する支援策を大きく前進させてきました。今後さらに、後継者不在の中小企業の黒字廃業を回避すべく、「第三者承継支援総合パッケージ」として、中小企業支援機関や金融機関等と連携して、強力で進めていきます。加えて、事業承継の阻害要因となっている個人保証の慣行からの脱却を目指し、個人保証の慣行は今の世代で断ち切るとの決意を持って、新たに経営者保証を不要とする信用保証制度を創設します。さらに、専門家の確認を受けた場合には保証料を大幅に軽減する等、中小企業・小規模事業者の円滑な事業承継を促します。

【取引構造の適正化】

第三に、我が国を取り巻くグローバルな競争環境を踏まえ、業種別の取引構造について分析を深めていき、大企業と中小企業・小規模事業者がともに稼げる「共存共栄モデル」を提示します。あわせて、価格決定方法の適正化、コスト負担の適正化、支払条件の改善に加え、新たに「知財・ノウハウの保護」、「働き方改革に伴うしわ寄せ防止」について検討し、対策を取りまとめてまいります。

【自然災害への対応】

最後に、昨年は、8月末の九州豪雨、台風第15号や第19号等の自然災害による甚大な被害に見舞われた年でした。資金繰り支援や自治体連携型補助金、グループ補助金など、出来ることはすべてやるという意気込みで被災者に寄り添った支援に取り組んでまいりました。引き続き、被災地の事業者の皆様への復旧・復興に向け、支援策を講じていきます。加えて、将来の災害に備え、中小企業・小規模事業者の防災・減災対策をさらに強化すべく、昨年成立した中小企業強靱化法により事業者の取組を支援します。

【結び】

本年は、東京オリンピック・パラリンピック大会が開催され、世界中の注目が集まり、日本中が熱気に包まれます。この熱気を背に、本年が、中小企業・小規模事業者の皆様にとって大きく飛躍する年になるよう心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和時代の挑戦

中国経済産業局長

瀧上 善弘



令和2年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

我が国の景気は緩やかな回復基調にあり、景況感は2000年代半ばと比べて地域間のばらつきも小さくなるなど、地方における経済は厳しいながらも好循環の前向きな動きが生まれ始めています。その一方で、米中貿易摩擦など様々な不確実性が存在し、海外発の経済の下方リスクにはより一層注視が必要です。

このような背景のもと、昨年12月、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」が策定されました。当局は、地域における本対策の着実な執行に全力で取り組んでまいります。

さて、中国地域に目を向けますと、足下の経済動向は全体として持ち直しの動きに足踏み感がみられるほか、人口減少や少子高齢化という構造的な問題を抱えております。当局は、地域が成長し明るい未来を切り拓いていくため、以下の3つの分野を重点的に取り組んでまいります。

第1に、地域の競争力の強化や新産業の創出を目指します。

中国地域の主要産業である自動車産業など今後の地域の成長の担い手となることが期待される分野に対して重点的に支援し、イノベーションによる新事業展開を促進してまいります。また、今後の地域経済牽引事業の担い手候補として、地域貢献度が高く、成長が見込まれる地域の中核企業を「地域未来牽引企業」として選定し、企業のブランド価値の向上等を通じ、地域未来牽引企業がその自覚と誇りをもって、より積極的に取り組めるよう後押ししてまいります。

第2に、中国地域の産業を支える中小企業・小規模事業者の生産性向上等を進めてまいります。

中小企業の事業承継が喫緊の課題となっています。後継者問題を抱える中小企業・小規模事業者の事業承継を集中的に支援してまいります。

生産年齢人口の減少を背景として人材不足が深刻化しています。中小企業の経営課題に即して、氷河期世代、外国人、シニアなど多様な解決人材を確保するための取組を進めてまいります。

平成30年7月豪雨の記憶は未だ消えることがありません。昨年7月に施行された中小企業強靱化法の活用を積極的に促し、災害に屈しない強い企業づくりを目指します。

第3に、エネルギーミックスの実現やエネルギーシステム改革に取り組めます。

省エネ設備の導入や省エネ診断などを通じて中小企業における省エネルギーの取組を推進するとともに、FIT制度を抜本的に見直すなど、引き続き再生可能エネルギーの主力電源化を目指してまいります。

また、今年4月からは送配電部門の法的分離が実施されるなど、引き続き電力・ガス事業における適正な取引環境の整備に取り組んでまいります。

「平成」から「令和」へと新しい時代を迎えました。不確実な時代を迎えましたが、中国地域の皆様は、夢の実現に向けて情熱と才能を解き放ちタブー無く挑戦されています。当局は、このような地域の皆様の前向きな挑戦に寄り添い、地域経済の活性化に尽力する所存です。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとって飛躍の年となるよう祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



Shinkumi Bank
信用組合
しんくみ

ちかくにいるから、
チカラになれる。

信用組合は、中小企業や小規模事業者、地域・業域・職域の生活者である組合員に対して、
決め細やかな訪問活動と、人の温もりを大切にした親身な相談活動を通して、
どんな時も、組合員と共に歩み続ける、身近な金融機関であることを約束します。

広島市信用組合

☎(082)248-1171
広島市中区袋町三番十七号

広島県信用組合

☎(082)249-1111
広島市中区富士見町一番十七号

信用組合広島商銀

☎(082)244-3152
広島市中区西平塚町四番十二号

呉市職員信用組合

☎(083)253-4066
呉市役所本庁舎八階
呉市中央四丁目一番六号

両備信用組合

☎(0847)452-2288
府中市元町四六二番地の十

備後信用組合

☎(0849)226-5566
福山市野上町三丁目二番二号

広島県信用組合協会

☎(082)247-7363
広島市中区宝町九番十一号

広島県信用保証協会をご利用のみなさまへ

経営診断メニューのご案内

無料

＼ 経営の悩み、相談してみませんか？ ／

中小企業診断士が
経営診断を行います。

じっくり相談
できてよかった！

問題点が
明確になった！



【1日間コース】

創業サポート

【4日間コース】

企業経営改善サポート



お申込み・お問い合わせ先



広島県信用保証協会

HIROSHIMA GUARANTEE

082-222-8406

《創業・経営支援課》



広島県中小企業団体中央会

6

特集

組合紹介

広島県アパレル工業組合

アパレル産地の新たな展開に向けて

理事長

平 謙介 氏



アパレル産地の組合設立

備後地域のアパレル業は大正時代後半、足踏みミシンの導入をきっかけに下請けの加工が行われたことから始まり、軍服生産で生産量が増加し、地場産業として定着、昭和24年、中小企業等協同組合法施行に合わせてアパレル産地の発展を目的に当組合の前身である広島県被服工業協同組合を設立しました。設立後、朝鮮戦争特需や高度経済成長による作業服需要の急増で組合員が増加、ワーキ

ングウェア生産額が日本一（組合員合計）となり、全国有数のアパレル産地となりました。組合は金融事業やミシン糸などの資材や焼却炉の共同購買事業を実施し、組合員の発展を側面から支援してきました。

組合統合への歩み

昭和40年代半ばまでは順調に発展し、アパレル産地としての地位を強固なものにしてきましたが、産業構造が重厚長大型に変化する中で、アパレル

業の成長は鈍化し、中でも零細組合員の廃業が増加しました。昭和50年代はオイルショック後の景気後退局面となり、厳しい時代となりました。組合員は2極化し、成長し株式上場する組合員も出てきましたが競争力の乏しい組合員の廃業も増加しました。

一方、昭和60年代になるとバブル経済によりワーキングウエアは絶頂期を迎え、供給が追いつかなくなった組合員の海外進出が急速に進みました。しかし、バブルの崩壊により組合員売上が一気に3割以上も減少し、これに伴い組合員の大幅減に見舞われました。組合もこの影響から共同購買事業の利用高も減少するとともに、転貸資金の回収不能が相次ぎ、金融事業も廃止することとなりました。

そのような中、今後のアパレル産地の羅針盤となる「産地ビジョン BINGO creation」を策定。設立時の原点に立ち返り組合員及び地域の成長発展を目指すこととし、平成15年、業界団体的な役割だった広島県被服工業組合、組合事業を行う広島県被服工業協同組合を統合。現在、広島県アパレル工業組合とし、組合員に軸足を置いた組合活動を行うことにしました。

上部団体の事業を活用し組合員を支援

当組合の上部団体である日本被服工業組合連合会は、業界団体として

常に時代変化に対応した事業を行っています。この事業を活用することで組合員の活動支援を行って来ました。具体的には、組合員が品質保証を単独で行うことが難しかったので、品質表示者番号制度を普及させ、組合員製品の消費者信頼度の向上に努めました。

また、消費税率引上げ時には、取引の健全性を確保するため、表示カルテル組成について、当組合が率先してその準備を行い、いち早くそれが認められ、組合員が円滑に負担転嫁が行える環境を整備しました。

さらに、資源循環型社会対応として「エコユニフォームマーク」制度における組合員製品の適用を積極的に推進し、繊維製品の3R（リユース、リデュース、リサイクル）を一早く進めました。

アパレル業界は慢性的な人手不足のため古くから外国人技能実習生受入を行っています。昨今アパレル業界において不適切な監理が横行しているとの報道を受け、メーカー、商社、小売、行政が一体となって受入体制の適正化に取り組んでおり、その推進役として、中央会などの関係機関



外国人技能実習生適正化セミナー



創立70周年記念式典の様子

と協力して実習生を受け入れている組合員や備後地区の縫製職種受入監理団体を対象に適正化セミナーの開催や法令順守の呼びかけを行っています。実習生監理の健全化は我々の今日的使命だと思っています。

アパレル産地の 次の10年に向けて

当組合は、昨年創立70周年を迎えました。この間、地元への感謝から著名人を招いた講演会を定期的で開催し、大変喜ばれています。また、2000年に設立した組合青年部は活発に活動しており、初代メンバーは現在の組合執行部の中核を占めています。組合員の2代目、3代目の大半が青年部に加入し、青年部活動を通じて、互いを認め合う関係を構築、青年部活動がそれぞれの事業承継を円



平松政次講演会

滑に進める土壌となっているように感じています。

また、ここ数年で売上げが10倍以上になった組合員も多数いますし、組合員数社で縫製産地の縫製技術を承継するための人材養成プロジェクト「ヒトトイト」を始めるなど、様々な形でチャレンジしています。

組合員が金太郎飴のように同じことをしているようでは成長はないと考えています。備後の企業人はチャレンジ精神旺盛の方が多く、それが活力の源泉となっていると思っています。だからこそ組合員のチャレンジを後押し、10年後には、アパレル産地の新しい形ができるような支援の一端を担えればと考えています。

(取材:福山支所 石本哲也)

広島県アパレル工業組合

福山市新市町大字新市31-1
TEL : 0847-52-3344
FAX : 0847-52-3343
URL : <http://e-fuku.info/>



11月

景況 REPORT

— 情報連絡員報告から —

☀️ 増加・上昇・好転

☁️ 変らず

☔️ 減少・下落・悪化

製造業

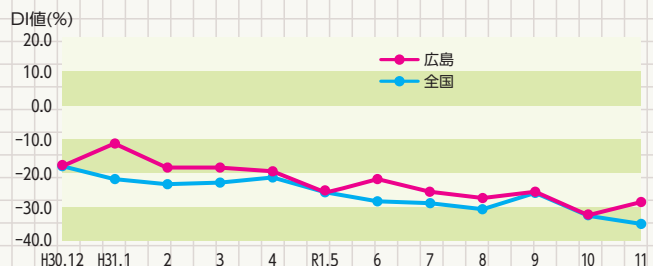
業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
食料品		☔️	☁️	☀️	☁️
繊維・同製品		☔️	☁️	☔️	☔️
木材・木製品		☁️	☔️	☀️	☔️
印刷		☁️	☁️	☁️	☁️
化学・ゴム		☔️	☔️	☔️	☔️
窯業・土石製品		☀️	☀️	☀️	☀️
鉄鋼・金属製品		☔️	☔️	☔️	☔️
一般機器		☔️	☔️	☔️	☔️
電気機器		☀️	☁️	☔️	☔️
輸送用機器 (自動車・造船)		☁️	☁️	☁️	☁️
その他 (家具・装備品)		☁️	☁️	☔️	☔️

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

非製造業

業種	動向項目	前月比		前年同月比	
		売上高	業界の景況	売上高	業界の景況
卸売業		☀️	☁️	☔️	☔️
小売業		☔️	☁️	☔️	☔️
商店街		☀️	☁️	☀️	☁️
サービス業 (自動車整備・広告・警備・情報サービス)		☔️	☁️	☔️	☁️
建設業 (工事業)		☔️	☔️	☔️	☔️
運輸業		☁️	☁️	☔️	☔️
その他 (不動産業)		☔️	☁️	☔️	☁️

景況DI値の推移 (前年同月比)



情報連絡員からのコメント紹介

製造業

食料品

- 11月の出荷量は前月比0.4%減少、前年同月比4.0%増加となり、売上高は前月比4.0%減少、前年同月比2.2%増加となった。
- 地方配送のある企業は運賃負担の多さに疲弊しており、かなり利益を圧迫されている。

木材・木製品

- 来月までは多忙が続くが、来年の状況は読めない。
- <全国>
 - ・令和元年10月の全国の住宅着工戸数は77,123戸で前年同月比7.4%減少
 - ・季節調整済年率換算値では87.9万戸(前月比2.0%減少)
 - ・利用関係別では、持家は24,495戸で前年同月比5.6%減少、貸家は29,417戸で同16.5%減少
 - ・分譲住宅は22,896戸で前年同月比7.0%増加
 - ・木造住宅着工は45,717戸で前年同月比9.0%減少
 - ・住宅着工の動向については、前年同月比で4ヵ月連続減少

<広島>

- ・広島県内の10月の着工戸数は2,019戸で前年比34.7%増加、このうち持家は528戸で同1.1%増加、貸家は932戸で同63.8%増加、分譲は559戸で同119.2%増加
- ・県全体の住宅着工動向は前年同月比で4ヵ月振りの増加となった
- ・全体としては良好な結果となっており、プレカットの稼働率は8~9月以降の自然災害による受注残の積み増しもあり、全体的に高水準を維持している。しかし、住宅を中心に先々の受注減を予想する声も多く、大工職人不足や人件費の上昇、配送料の値上げ等による採算悪化の声も聞かれ、地域や業態、得意先によって繁閑差があり、今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。

- 10月~11月の約2ヶ月間は丸太の出材が停滞し、製材工場が原料確保に動いたため、丸太価格が上昇した。

台風等の水害で災害復旧が急がれる中、合板の需要が活発で品薄状態が続いている。

印刷 (出版・印刷・同関連)

- 消費税率引上げ後1ヶ月が経過したが、印刷業界では特に大きな混乱はなかった。

化学・ゴム (工業用ゴム製品)

- 本年10月からの消費税率引き上げにおいては、前回のような駆け込み需要はなく、さらには、第3四半期に入ってから自動車業界においては前年同月比7~8%の売上減少の傾向が加速している。要因としては米中貿易戦争の影響により輸出(特に米国、中国)が停滞している事や、国内販売においても少子高齢化が進行している事が挙げられる。消費税率引き上げが景気や腰折れの要因になりつつあるのではないかと感じている。企業として残業削減、投資縮小、経費削減、新規採用停止等早急に対応しなければならない。

来年の春闘は厳しいものになるのではないかと。

化学・ゴム (プラスチック製品製造業)

- 自動車関連の売上、設備操業度は減少が続く傾向にある。全体的に下降気味である。

米中貿易摩擦の影響で、世界的に景気低迷が懸念される。

窯業・土石製品 (窯業・土石製品)

- 出荷状況
 - 元年11月3,678㎡ (前年比23.42%増加)
 - 元年10月3,438㎡
 - 30年11月2,980㎡

一般機器（一般機械器具）

●今月の売上は前月比30.1%増加、前年同月比2.9%増加となるなど、フル操業状態であった。ただ、受注回復の兆しはなく、来期の生産操業度の低下が懸念される。

●組合員においては、消費税率引き上げに伴う反動減の影響が未だあるようである。

組合の課題としては役員の高齢化、世代交代である。

電気機器（電気機械器具）

●今月の売上は、前月比3.0%増加となり、例年通り年末に向けて多少受注が増加している。前年同月比は5.0%減少となり、輸出の減少が主な要因である。

最低賃金の上昇は経営を圧迫している。最低賃金1,000円は対応の限界を超える。

残業規制の対応に苦慮しそうである。残業規制を望んでいない従業員もいる。

取引先にはコストダウン要請をされるが、人件費の上昇により対応が難しい。

輸送用機器（輸送用機械器具（自動車））

●組合員の業況は、ビジネス依存度の高い主要顧客（マツダ）の業況（生産台数）に比例している。

- ・11月の国内自動車販売台数は全需が386千台、前年同月比12.7%減少と2ヶ月連続の前年割れ。登録車は前年同月比14.6%減少と2ヶ月連続の前年割れ、軽自動車は同9.4%減少と2ヶ月連続の前年割れ。マツダ車は同28.2%減少と2ヶ月連続の前年割れ
- ・マツダ車の10月の海外販売合計台数は103千台、前年同月比4.1%減少と14ヶ月連続の前年割れ
- ・マツダの10月の輸出動向については、輸出台数は前年比8.3%減少と4ヶ月振りの前年割れ
- ・マツダの10月の国内生産台数は、前年同月比13.5%減少と4ヶ月振りの前年割れ

輸送用機器（輸送用機械器具（造船））

●県内2,500総トン以上の令和元年10月の船舶建造許可実績は8隻、359,090総トンであった（前月3隻117,150総トン、前年同月1隻23,600総トン）。なお全て輸出船で、このうち貨物船が7隻、油槽船が1隻であった。

●中小造船業については、前月と大きな変化はない。

非製造業**卸売業**（総合）

●人手不足・人件費増加や物流費増加の負担はあるものの、景況感全体では先月から大きな変化はない。

「繊維」においては、経費負担の増加はあるが、既に景気低迷にあり、当面は横ばいの見込みである。

高齢化による人員減少、求人への応募が少ないなど人手不足は引き続きであり、事業縮小を余儀なくされている企業もある。

卸売業（家具）

●消費税率引き上げの影響により売上は前年同月比15%程度減少となった。12月に入り、持ち直してきているようである。

卸売業（豊・敷物）

●びんご置表は、順調に販売、取扱量も増加し、単価も強気価格で推移している。

国産置表（九州熊本）では、JAS置表標準品も決まり、さらに振興に向けて決意を新たに生産も本格フル稼働の状態である。相場は強気で推移している。

中国産置表では、相場により輸入量も変化するので業者筋では注意深くみている。

中国の生産量も自主抑制中であり、期待する程の輸入量はないとみている。

国東半島の「青い」も生産量に限界があり、相場は高値で推移している。

小売業（各種商品小売業）

●10月からの消費税率引き上げによる軽減税率対象業種への影響はあまりないが、対象外業種の売上減少が続いている。

●鮮魚、青果とも売上の前年比は減少している。前月比では青果は減少のままであるが、鮮魚は持ち直してきた。

鮮魚は入荷量の減少から相場高が続き、青果は入荷量の減少から相場高になってきた。

消費税率引き上げ後、鮮魚、青果小売店は売上減少から収益状況が益々悪化し、景況感では下降トレンドのままである。

飲食店へ納入している組合員からは、得意先の客数減少が見られるとの声も聞こえてくる。

小売業（家庭用電気機械器具小売）

●今月の販売実績は前年同月比5.6%減少となった。商品別では、薄型テレビ前年同月比1.7%減少、冷蔵庫同1.4%減少、洗濯機同0.2%増加、IHクッキングヒーター同2.2%減少、電気温水器同19.6%減少、エアコン同15.7%減少となった。

消費税率引き上げによる反動減と、個展、合同展がなかったこともあり、軒並み前年同月比減少となった。

小売業（その他の小売業（燃料））

●ガソリン販売量が各社減少している模様である。売上にガソリンの割合は大きく、経営状況が気がかりである。

商店街（各種商品小売業）

●今月は「くれ食の祭典」が地域一体で開催され、理事長企業もご当地カレーを販売するなど、組合員の売上貢献と街の活性化に寄与した。

サービス業（自動車整備業）

●車検台数は、前月比9.2%減少、前年比6.1%増加

車検場収入は、前月比7.6%減少、前年比6.7%増加

重量税・登録印紙の売上は、前月比3.6%減少、前年比4.1%増加

サービス業（広告業）

●今月は、例年にない程の売上減少となり、前年の半分にも満たない。その影響もあってか、例年は年末に向けて売上が減少するところであるが、今月は増加が見込まれる。

電機資材の価格上昇や、運送費の値上げが多い。

建設業（工事業）

●カーテン、敷物、壁装クロスの3品目合計について、今月は前月比17.9%減少、前年同月比34%減少、前年累計比1.5%増加となった。敷物は前月比、前年比とも増加したが、カーテン、壁装は共に減少した。

●今月の工事受注件数は、前月比39.0%減少、前年同月比6.1%減少した。太陽光発電の今年度適用単価の締め切りが迫る中、駆け込み需要を期待したが伸び悩んだ。

今年度に入っても作業員不足は解消せず、益々深刻化している。

運輸業（道路貨物運送業）

●11月の売上高は前月比、前年同月比で大きな変化はない。収益状況も前月比、前年同月比で前年並みとなった。

働き方改革関連法案の施行に伴う改正労働基準法について、2024年4月までの猶予期間に時間外の上限規制に対応することができる事業者は今のところおらず、非常に厳しいと考えている。一番のネックはドライバー不足及び高齢化であり、将来の見通しが立たない状況の中でなんとか出来る方法を模索しながら前向きに取り組んでいくしかない。

●11月の荷動きは前年同月と比較して悪化となった。

ドライバー不足の上に労働時間の短縮、有給休暇取得による稼働率低下もあり、収益も悪化している。

運送業界全体で見合うだけの運賃値上げ要請に取り組む必要がある。

●売上高、収益状況は前年比、前年同月比ともに大きな変化はない。

運輸業（水運業）

●船員の高齢化が進んでいると同時に若年船員が育っていないため、船員不足である。

運賃、用船料の改善が見られない。

昨年、今年と7、8月は台風の影響により輸送が困難な日が多く、対前年比減少となっている。火力発電の燃料が重油からLPGへとシフトしており、重油の輸送量が減少している。今後LPGからシェールガス等新たな燃料へとシフトしていく可能性もあり、動向を注視する必要がある。

その他（不動産業）

●今月は、当月公的評価（地価公示、固定資産評価）作業が忙しく、一般評価が減少したため売上高、収益・資金繰りが前月比、前年同月比ともに悪化した。来月は固定資産評価の部分入金があるため好転する予定である。

前月から市町の固定資産税標準宅地評価及び国土交通省の地価公示評価作業が始まり、当月から国税の相続税標準宅地評価も始まるため年度末にかけて多忙になると思われる。

地価は、ホテル・マンション建設用地の需要が強いため依然として上昇基調で推移している。土木・建築業界は依然として人手不足で、工事の進捗が遅れている。

ものづくり **企業紹介**

有限会社ウッドストック

ロードレース最高峰で得た経験とセンスを、街乗りユーザーに届けたい。

代表取締役

久保 克則 氏



カスタムパーツのワンストップ事業を展開

当社は、平成4年に廿日市市でバイクショップを創業。以後、顧客要望に応じるためにバイクパーツメーカーへと事業拡大し、浅原地区に工場を構え設計開発技術者を配置しました。そして、活躍の場をロードレース競技にも拡大。現在は、店舗での修理受付はもとより、カスタムパーツの設計・開発から、納品取付、さらには運転操作技術についても、メカニック視点からアドバイスするなど、バイクに関するワンストップ

サービスを実施しています。

本来、バイクショップは新車・中古車販売及び修理を主な生業としており、工作機械は使用しません。また、バイクパーツメーカーにおいても、顧客要望に応じて設計図を描き、鉄工所等へ大量に製造発注することが一般的です。

しかし、潜在的なものを含めた顧客ニーズに応えるためには、バイクに関する全ての専門性が発揮できる「バイクの総合病院」のような体制が必要です。そのために、3次元CAD/CAMや5軸制御マシニングセンター等を導入するとともに、メカニッ

クとしてロードレーサーの抱える課題の解決にも取り組んでいます。

当社のようにワンストップで、バイク形状を分析、顧客ヒアリングを実施し、運転操作技術アドバイスを行うとともに、最適なカスタムパーツをその場で設計し、自社で開発、製造、取付まで一貫して行う企業は、バイク業界では極めて珍しいビジネスモデルであり、それこそが当社最大の魅力と言えます。

ロードレース最高峰の舞台で培った“センス”

バイクはバランスが命の乗り物で、ロードレースの世界では、実際に命を落とすこともあります。ロードレーサーは、0.01秒単位でタイムを縮めることを求められ、他者と競い合い、一つでも上の順位を勝ち取ることに全てを注いでいます。

そんな中でロードレーサーが最高のパフォーマンスを発揮するためには、非常に高い精度のバイクパフォーマンスを整えること、そして、ロードレーサーが洗練された運転操作技術を身に付け、かつ、走りで見ることができること、その両輪が不可欠です。

当社は、全日本ロードレース選手



レースでのメカニックサポート

- 当会が地域事務局を担っているものづくり補助金に採択された会員組合員企業の
- 経営トップの経営方針や未来への想いなどを紹介しております。
- 当コーナーが企業間連携や異業種交流へと繋がることを期待します。

権、鈴鹿耐久選手権、世界耐久選手権などのロードレース最高峰の舞台に、メカニックとして何度もサポートに入っています。バイクショップの通常の業務に加えて、こうした特殊環境下へ何度も越境してきたことで、車体バランスの調整ズレやロードレーサーの運転操作の細かな癖に気付けるまでの“センス”を獲得できている実感があります。そういったシビアな局面で身に付けたメカニック技術や経験は、街乗りユーザーからの潜在的なニーズを的確に捉え、対応できることへつながっており、自身の幅が広がったように思います。

多様なカスタムパーツは 工作機械が実現してくれた

ロードレースの現場で身につけた“センス”を最大限活かす上で、ロードレーサーが車体感覚で表現する潜在ニーズを正確に汲み取り、ワンストップで実現できる体制が必要でした。そのために当社は高度な工作機械を複数導入し、あらゆる面構造・形状のカスタムパーツでも自社内で開発・製作できる体制を整備してきました。そのきっかけは、メカニックとして、ロードレーサーが望む最高のパフォーマンスを発揮できるよう、最適なカスタムパーツを自ら設計・製作したいという強い好奇心からでした。

その結果、ロードレーサーの望むパーツ作成の実績は、今では大手の部品販売会社からの商品開発依頼や



OEMの受注など、新たな引き合いの獲得につながっています。また、製品開発力の高さを評価され、海を越えた先のイタリアのロードレーサーから、カスタムパーツ製作依頼を直接受けたり、大手総合メーカーから全く別分野での発注も受けています。

“Woodstock”が多方面からお声掛けをいただけるのは、レースの舞台で培った“センス”により、一つ一つの課題克服を、カスタムパーツの製作を通して実現してきた積み重ねの結果だと思っています。

街乗りユーザーの想いに 応え続けるために

当社の原点は、あくまでバイクショップです。故に、いかに街乗りユーザーのバイクカスタムやチューニングに求める多様なニーズに応えられるか。顧客の体格やバイク歴、ライディングスタイル、利用用途を考慮したカスタム化を実現できるか。そういった顧客ごとにパーソナライズした至高のバイクを生み出すことこそが、我々の創業当時のミッションです。ようやく、ロードレースの現



場で会得した経験とセンスを顧客に提供できる状態になってきました。

しかし、こうした高い評価を頂いた現在の当社では、受注増大によって一部お断りせざるを得ないなど、うれしくも大変心苦しい状況となっています。これを改善するためには、当社のように少数精鋭で動く零細企業も、人材や次代の担い手確保を見据えた業務効率化、就業環境整備への取り組みを加速していく必要があるでしょう。

今後は、職人作業の形式知化、定型業務の自動化、受注システムの導入などを通じて業務効率を高め、我が社の命ともいべき顧客との接点の場や、そこから生まれるカスタムパーツの設計・開発に、より多くの時間を使えるよう、経営全般の見直しに取り組んでいきたいと思っています。

(取材:総務部 藤原馨)

有限会社ウッドストック

廿日市市宮島口西1-10-7

TEL : 0829-56-4307

<http://woodstock-racing.com/>

事務局代表者NEWS

顧客志向の徹底で国内トップシェアを堅持する製造現場を見学 ～現地訪問研究会～

広島県中小企業団体事務局代表者協議会(会長 堀岡芳郎)は、11月28日(木)、所属会員の活動状況や経営手法をより深く理解するため、現地訪問研究会(参加者18名:西部7名、東部11名)を開催した。

今回は、協議会幹事組合である広島県東部機械金属工業協同組合(※1)に所属する株式会社シギヤ精機製作所本社工場を訪問した。

株式会社シギヤ精機製作所(代表取締役社長 嶋谷 憲和)は、1911年に織機の製造会社として創業し、1958年の円筒研削盤(※2)の開発を期に繊維機械から工作機械の製造に事業を転換し、今やこの部門で



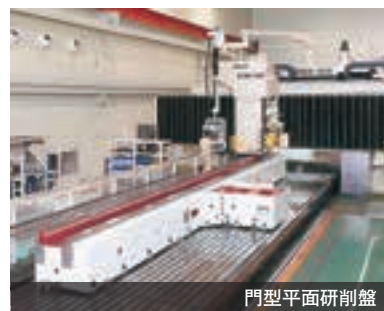
嶋谷社長と円筒研削盤初号機

は国内トップクラスの製造技術を有している。本社工場では設計から組立まで一貫体制を構築しており、小型から大型の機種、または生産型から超精密研削盤まで幅広い機種に対応している。

創業以来、社員がひとつのチームとして同じ目標に向かって取り組み、危機に遭遇してもピンチをチャンスにと考え、何度も困難を乗り越えてきていた。2008年秋のリーマンショックでも、主要取引分野である自動車産業の大幅な落ち込みの影響を受け、同社も大幅な減産を余儀なくされたが、厳しい中でもリストラをすることなく、顧客ニーズの再調査とそのニーズを具現化する新機種の開発に挑戦したとのこと。その結果、立形CNCアンギュラ円筒研削盤の開発に成功し、顧客から使い勝手が良いとの評価を受け、現在では同社の主力製品に成長するとともに、2011年1月に日刊工業新聞社主催 第53回(2010年)「十大新製品賞」並びに「中堅・中小企業賞」を受賞、また、同年11月には創業100周年を迎えることができた。

会社概要について説明を受けた後、本社工場を見学した。製造体制は「設計・開発エリア」「円筒恒温エリア・ショー

ルーム」「機械加工エリア」「組立エリア」に分かれており、設計から組立までの一貫体制による高度な摺り合わせが行われている。立地環境では、地



門型平面研削盤

耐力:70トン/1㎡(通常の10倍)という恵まれた環境にあり、堅固な地盤に設置された大型五面加工機の迫力は圧巻であった。技術面では、「SHIGIYAものづくり技術」の基本となっている「摺動面のキサゲ作業」が完璧な平面の油溜まりとなり、減衰性の高い良好なスライド面を実現しているとのこと。また、平成25年度補正ものづくり補助金事業で取り組んだ高精度加工の試験・実測評価の成果についても説明を受けた。



摺動面のキサゲ作業の様子

苦しい時こそ試される経営姿勢に加え、恵まれた製造環境、知的財産、高精度技術に裏打ちされた品質を保つことが、株式会社シギヤ精機製作所の揺るがぬ企業力となっていることを垣間見ることができた。

(※1)--広島県東部機械金属工業協同組合-については、中央会会報誌 2019年10月号を参照ください。(広島県中央会HPにて、バックナンバーを公開しています。)

(※2)丸物の外形(円筒)とテーパを研削する工作機械であり、真直度、回転精度、位置決め精度など運動精度を高めるための要素技術

中央会誌

12月 DECEMBER 2019

- 2日 ●日本介護事業(協) 外国人技能実習制度適正化事業 (介護福祉サービス(株))
- 3日 ●広島県への中小企業連携組織化対策事業の拡大要望 (広島県庁) <会長>
- 3日 ●中国ブロック青年中央会第2回研究会 ((協)米子総合卸センター会議室他)
- 3日 ●(協)ベイタウン尾道 卸商業団地機能向上支援事業第4回委員会 (組合会館)
- 4日 ●(協)庄原ショッピングセンター 第4回活路開拓事業委員会 (組合事務所)
- 6日~7日 ●(協)福山卸センター 卸商業団地機能向上支援事業先進地視察 ((協)金沢問屋センター他)
- 10日 ●広島市タカノ橋商店街(振) 第2回商店街よろず相談アドバイザー派遣事業勉強会 (広島市男女共同参画推進センター)
- 11日 ●青年中央会 第4回役員会 (まなびの館ローズコム)
- 12日 ●広島市商店街連合会 第58回会員連絡会議 (広島商工会議所)
- 16日 ●ジェー・エム・エス(協) 外国人技能実習制度適正化事業 (プライフーズ(株))
- 19日 ●瀬戸内フードコミュニティー 活路開拓事業委員会 (食品工業技術センター)

※太字になっているものが、広島県中央会の事業・行事になります。

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。本年も「中小企業ひろしま」をどうぞ宜しくお願い致します。

さて、先月ここでもご紹介しましたが、我が家に猫がやってきて以来、この猫に振り回されればなしの生活を送っています。謎の夜泣きに悩まされたり、カーテンを破かれたりしながらも、猫対策を兼ねて部屋が綺麗に整頓され、また、早起きの習慣がついたのはとても良いことなのですが、猫1匹でここまで家の中の雰囲気が変わるものなのだなあと感心しているところです。

今年の干支は“ねずみ”ですが、なぜ十二支に猫は存在しないのでしょうか。十二支はそれぞれが持つ「時間、方位、季節」などの意味や、イメージに合う動物を当てはめたとされており、猫がいないのはたまたまなのだそうです。「干支の順番を決めるという神さまのお触れが出た際、日時を聞き洩らした猫にねずみが嘘の日時を教えたため」という説は後代の創作だそうです、なかなか面白い話ですね。まさにねずみ年夫婦の我が家は、今年も猫に追いかけられるような年になる予感がしています。(筒井)

表紙のことば



安芸の宮島、旅人もてなす名物の味

広島指折りの観光名所、宮島。名物になっている通り、この近海では昔から穴子が豊富に獲れていました。そこには、牡蠣の養殖が関係しています。牡蠣は成長過程で泥を吐き出します。いかだの下に溜まった泥には小魚が棲み付き、それを目当てに穴子が集まるのです。そして明治時代、この穴子を使い駅弁を作れないかと考案されたのが「穴子飯」。甘辛い蒲焼を載せた弁当は宮島の駅で販売されると瞬く間に人気に！やがて広島の名物料理として全国に広まりました。現在では、西日本を巡る豪華寝台列車でも供されており、多くの旅人を楽しませています。



メルマガ会員募集中

当会のメルマガにご登録いただいた方には、公の施策やセミナー案内状などの「最新情報」を定期的にお届け致します。組合運営に係るお役立ち情報をお届け致しますので、是非ご登録ください!!

ご登録はこちらのアドレスへご一報下さい。

E-mail: chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

会報「中小企業ひろしま」
を購読してみませんか?

1宛先につき 300円/月(300円/月×12=3,600円(年間購読)) [税込・送料込]

購読に関して気になる点がございましたら、お気軽に御連絡ください!
当会情報調査部 会報担当者 まで TEL:082-228-0926



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

アジアビジネス交流協同組合

理事長 中平 寛司

〒720-2116 福山市神辺町平野276番8
TEL(084)963-8731 FAX(084)963-8732

一般監理事業
造船・建設就労者受入事業
登録支援機関

アドバンス協同組合

〒722-0016 尾道市神田町3-24
TEL(0848)36-5067 FAX(0848)36-5068



因島鉄工業団地協同組合

理事長 廣田 一敏

〒722-2198 尾道市因島重井町474番地の1
TEL(0845)25-1151 FAX(0845)25-1158

エスピー・シー中国理美容事業協同組合

代表理事 友廣 真弓

〒732-0056 広島市東区上大須賀町8番7号
プラザ広島2F
TEL(082)263-1789 FAX(082)263-1798

尾道食糧企業組合

代表理事 栗村 文彦

〒722-0051 尾道市東尾道5番地4
TEL(0848)20-2050 FAX(0848)20-2051

協同組合環境改善推進センター

理事長 小田 一美

〒720-0825 福山市沖野上町2丁目13番3号
TEL(084)920-9969 FAX(084)920-9968

神辺管工事協同組合

代表理事 三島 雅治

〒720-2123 福山市神辺町大字川北931-7
TEL(084)962-3116 FAX(084)962-3429

伝統的工芸品熊野筆 熊野筆事業協同組合

理事長 竹森 臣

〒731-4214 安芸郡熊野町中溝3丁目13番19号
TEL(082)854-0074 FAX(082)854-6790

呉管工事協同組合

理事長 井村 克也

〒737-0811 呉市西中央3丁目7番6号
TEL(0823)21-1846 FAX(0823)23-0716

再生資源回収業 呉資源集団回収協同組合

代表理事 藤之原 道子

〒737-0052 呉市東中央1丁目5-1
TEL・FAX(0823)23-5800

協同組合呉食料品卸センター

理事長 朝日 秀弘

〒737-0831 呉市光町11番10号
TEL(0823)24-5757 FAX(0823)24-6105

呉自動車整備協業組合

理事長 安倍 勇治

〒737-0134 呉市広多賀谷1丁目8番4号
TEL(0823)72-4343 FAX(0823)72-4345



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

協同組合甲山いきいき村

理事長 金谷 英男

〒722-1122 世羅郡世羅町大字小世良341番1号
TEL・FAX (0847) 25-0090

協同組合 サングリーン

理事長 沖 東洋治

〒728-0013 三次市十日市東4丁目1番30号
TEL (0824) 62-1111(代) FAX (0824) 63-0402

協同組合庄原ショッピングセンター

理事長 宮崎 良治

〒727-0013 庄原市西本町2丁目19番1号
TEL (0824) 72-4111 FAX (0824) 72-5270
URL : <http://www.facebook.com/joyful.net>

J P N 協 同 組 合

代表理事 井原 健太

〒730-0013 広島市中区八丁堀6-3
和光八丁堀ビル8階
TEL (082) 554-1300 FAX (082) 554-1301
URL : <http://www.jpkn.jp/>

神石生コンクリート協同組合

代表理事 後藤 文好

〒720-1812 神石郡神石高原町油木甲2885番地の5
TEL (0847) 82-0066 FAX (0847) 82-2974グローバル・コミュニケーションを構築し、製造業を応援しています!
外国人技能実習生共同受入事業/企業カウンセリング・セミナー開催
共同購買事業/教育及び情報の提供

STCA

Setouchi Tech Cooperative Association

瀬戸内テック協同組合

代表理事 藤井 寿人

〒720-1141 福山市駅家町大字江良79番地1
TEL (084) 983-0731 FAX (084) 983-0732 URL : <http://www.setouchi-tech.net>

協同組合地質調査技士同友会

代表理事 升谷 健治郎

〒720-2521 福山市駅家町大字服部本郷202-2
TEL・FAX (084) 978-0980
E-mail : kyd.chishitsu-d@biscuit.ocn.ne.jp
URL : <http://boringsurvey.net/aboutus/>

中国アセアン交流協同組合

・中国四国農政局 中国経済産業局 中国地方整備局
・中国運輸局 広島労働局

代表理事 花田 章

〒726-0005 府中市府中町525番地1
TEL (0847) 40-1250 FAX (0847) 40-1251
E-mail : c-asean@sky.net.or.jp
URL : <http://www.chugoku-asean.jp>

人財・国際センター

経済産業省 農林水産省 環境省 国土交通省認可

中国経済交流協同組合

理事長 長谷川 大助

〒734-0022 広島市南区東雲3丁目7番12号
TEL (082) 288-5571(代) FAX (082) 288-5521
E-mail : info@c-eeecu.or.jp
URL : <http://www.c-eeecu.or.jp>

協同組合中国建設専門工事業協会

代表理事 福井 正人

〒730-0847 広島市中区舟入南4丁目14番15号中東ビル2F
TEL (082) 942-4328 FAX (082) 942-4329

中国醤油醸造協同組合

代表理事 阿須賀 謙治

〒739-2201 東広島市河内町中河内190番地の1
TEL (082) 437-1215 FAX (082) 437-1315
E-mail : csba7@tea.ocn.ne.jp

中国新聞販売所事業協同組合

理事長 西上 郁彦

〒730-0854 広島市中区土橋町7番1号
TEL (082) 295-1525 FAX (082) 295-2250



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

中国スレート販売協同組合

理事長 矢 吹 俊

〒732-0827 広島市南区稲荷町4番5号
TEL(082)263-6311(代) FAX(082)263-6626

中国税理士協同組合

理事長 高 杉 薫 二

〒730-0036 広島市中区袋町4番15号
TEL(082)246-0088 FAX(082)245-8377

中国地方電気工事業協同組合

代表理事 菅 波 義 一

〒730-0002 広島市中区白島中町9番13-202号
TEL(082)222-6025 FAX(082)221-1465
E-mail : tdk-honb@ms8.megaegg.ne.jp
URL : http://www.cyudenkyo.jp/

中国遊技機商業協同組合

理事長 松 原 陽 輔

〒732-0052 広島市東区光町1丁目9番26号
第二寺岡ビル2階
TEL(082)263-0618 FAX(082)262-7379

デイ・エイチ・エス交流協同組合

代表理事 藤 井 恵

〒739-0041 東広島市西条町寺家5467番地5
TEL(082)424-1700 FAX(082)424-1705

軀鉄鋼協同組合連合会

理事長 園 田 輝 一

〒720-0202 福山市軀町後地26番地の91
TEL(084)982-3375 FAX(084)982-3377
E-mail : info@tomo-tkr.jp
URL : http://tomo-tkr.jp

西海協:さいかいきょう (西日本海外業務支援協同組合)

理事長 池 田 純 爾

〒731-3168 広島市安佐南区伴南1丁目3番16号
五興ビル3階
TEL(082)849-4674 FAX(082)849-1716
E-mail : info@saikaikyo.com
URL : http://www.saikaikyo.com

西日本コンピュータ技術者協同組合

代表理事 田 淵 信 夫

〒730-0024 広島市中区西平塚町2番16号
TEL(082)504-8569 FAX(082)247-4589
URL : http://www.cepa.jp
E-mail : info@cepa.jp



能美金属工業団地協同組合

代表理事 古 澤 成 憲

〒737-2311 江田島市沖美岡大王横網代
2500番地の26
TEL(0823)45-3456(代) FAX(0823)45-4811



都市生活を支える水先案内人 東広島市指定水道工事業協同組合 東広島 水のお助け隊

理事長 奥 正 弘 美

〒739-0025 東広島市西条中央2丁目5番2号
TEL(082)422-4181 FAX(082)422-7234
URL : http://h-suido.net

協同組合東広島ショッピングモール

とくまのきんぎょ (とにかく きてみんざい めっけもんが きつとあるよ)

代表理事 多 山 宰 佐



URL:http://toki-meki.jp/

〒739-0024 東広島市西条町御衛宇4405番地
フジグラン東広島SC内



東広島地区生コンクリート協同組合

理事長 竹 本 泰 志

〒739-0014 東広島市西条昭和町1番15号
TEL(082)423-3133 FAX(082)423-3270



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

東広島生コンクリート卸商協同組合

代表理事 宗 藤 利 彦

〒739-0014 東広島市西条昭和町1番15号
TEL(082)422-0200 FAX(082)422-0220

広極商店街振興組合

理事長 寺 本 慎 一

〒730-0031 広島市中区紙屋町2丁目2番28号
TEL(082)245-6000 FAX(082)248-3955

広島アパテック協同組合

代表理事 有 本 宣 哉

〒730-0017 広島市中区鉄砲町6番7号
TEL(082)962-7711 FAX(082)962-7721

広島安全施設業協同組合

理事長 宮 川 裕 正

〒730-0042 広島市中区国泰寺町2丁目2番11号
TEL(082)248-9102 FAX(082)248-9834
E-mail : jimukyoku@anzenhiroshima.jp
URL : http://www.anzenhiroshima.jp

広島印刷団地協同組合

理事長 喜 瀬 清

〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目
5番23号
TEL(082)277-2228代 FAX(082)277-2259

協同組合広島インテリジェントセンター

理事長 渡 辺 泰 朗

〒733-0834 広島市西区草津新町1丁目
21番35号
TEL(082)278-2220 FAX(082)278-2101
E-mail : hic2220@crux.ocn.ne.jp広島市中央卸売市場中央市場
広島魚商協同組合

理事長 土 岡 正 人

You tube
「魚商チャンネル」
配信中!〒733-0832 広島市西区草津港1丁目8番1号
TEL(082)279-2662 FAX(082)279-2663
E-mail : h-uoshou@topaz.ocn.ne.jp
URL : http://www.uoshou.or.jp/

広島金属工業協同組合

理事長 奥 田 武 男

〒731-3167 広島市安佐南区大塚西2丁目23番1号
TEL(082)848-1161 FAX(082)848-1169

広島県アパレル工業組合

理事長 平 謙 介

〒729-3103 福山市新市町大字新市31番地1
TEL(0847)52-3344 FAX(0847)52-3343
E-mail : appa@rose.odn.ne.jp
URL : http://e-fuku.info/つかうほどに美しい「こんじき」に輝く備後豊表
広島県蘭製品商業協同組合

理事長 村 上 康 雄

〒729-0104 福山市松永町5丁目3-5
TEL(084)933-3522 FAX(084)933-2004
URL : http://bingoomote.d.doou.jp

広島県鋳物工業協同組合

理事長 大 田 喜 穂

〒733-0013 広島市西区横川新町8番25号
TEL(082)232-4235 FAX(082)234-4488

広島県医療事業協同組合

理事長 流 田 康 雄

〒733-0023 広島市西区都町43番1号
TEL(082)942-3700 FAX(082)296-6234



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

広島県印刷工業組合

理事長 中本 俊之

〒733-0035 広島市西区南観音一丁目
1番22号
TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

広島県菓子工業組合

理事長 大谷 博国

〒733-0833 広島市西区商工センター1丁目
12番16号
TEL(082)277-6651 FAX(082)278-0387

広島県環境整備事業協同組合

理事長 鉄本 秀樹

〒730-0025 広島市中区東平塚町3番28号
TEL(082)246-0340
URL : <http://www.hirokankyoku.jp>

警備のプロ集団!!

警備のことなら何でもご用命、ご相談下さい!
(加盟会社26社、ガードマン約3,000名)

広島県警備業協同組合

理事長 田中 敏也

〒730-0052 広島市中区千田町1丁目5番2号
TEL(082)541-0655 FAX(082)541-0611
E-mail : hssunion@cello.ocn.ne.jp

広島県建設汚泥リサイクル事業協同組合

代表理事 今町 孝一

〒736-0046 安芸郡海田町窪町10番8号201
TEL(082)847-3911 FAX(082)847-3918

広島県歯科医師協同組合

理事長 甲野 峰基

〒732-0057 広島市東区二葉の里3-2-4
TEL(082)261-1740 FAX(082)261-1744
E-mail : order@hpda.or.jp

広島県室内装飾事業協同組合

理事長 竹内 剛

〒733-0003 広島市西区三篠町1丁目7番4号
TEL(082)239-9281 FAX(082)239-9282
URL : <http://www.hirosokyo.jp>

広島県自動車車体整備協同組合

理事長 金尾 一美

〒733-0036 広島市西区観音新町4丁目
13番13-3号
TEL(082)292-2518 FAX(082)292-2519

広島県自動車電装品整備商工組合

理事長 服部 潤一

〒730-0025 広島市中区東平塚町4番21号
デンソー広島ビル3F
TEL(082)546-0385 FAX(082)546-0415
E-mail : h-densouhin-k@guiter.ocn.ne.jp

広島県製本工業組合

理事長 田岡 克彦
組合員一同

〒734-0025 広島市南区東本浦町15番8号
(有)石井製本所内
TEL(082)282-5027 FAX(082)282-5270

広島県石油商業組合 広島県石油販売協同組合

代表理事 大野 徹

〒732-0824 広島市南区的場町1丁目7番20号
TEL(082)261-9431 FAX(082)264-1022



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

広島県セメント卸協同組合

代表理事 伊藤 彰 英

〒732-0817 広島市南区比治山町2番4号
TEL(082)263-4678 FAX(082)261-3140

広島県タイヤ商工協同組合

理事長 藤井 義行

〒730-0825 広島市中区光南2丁目7番2号
TEL(082)243-3558 FAX(084)953-3803

社会を支える大切な礎を、安心・安全とともに運びます

広島県ダンプ協同組合

理事長 井手川 彰



〒738-0021 廿日市市木材港北4番29号
TEL(070)5421-5378 FAX(0829)32-7941
URL : <http://www.hiroshima-dump.jp/>

広島県中古自動車販売商工組合

理事長 安部 英雄

〒731-1523 山県郡北広島町南方36-10
TEL(0826)72-7611(代) FAX(0826)72-0160

労災費用 共済

労働災害による
様々なリスクから、
従業員と事業所を
お守りします。

大好評

経営者支援 共済

広島でガンバル
経営者の皆さまを
大型保障で
万一の際に
お守りします。



つながる力で、安心と成長を

広島県共済

(広島県認可)

広島県中小企業共済協同組合
〒730-0048 広島市中区竹原町4-17
<https://www.kyosai.or.jp>

広島県共済組合員相談室 ☎0120-708030

協同組合広島県鉄構工業会

理事長 山本 泰徳

〒733-0003 広島市西区三篠町1丁目13番9号
TEL(082)238-6539 FAX(082)238-8326

広島県電気工事工業組合

理事長 高野 憲一郎

〒730-0051 広島市中区大手町5丁目15番5号
TEL(082)241-1731 FAX(082)241-1736

広島県電設資材卸業協同組合

理事長 森 昭 英
副理事長 植 田 豊 志
〃 宮 地 宏 明
〃 芥 川 好 晴

〒733-0003 広島市西区三篠町3丁目17番9号
TEL(082)230-2421 FAX(082)230-2421

広島県天然木化粧合板工業協同組合

代表理事 唐川 浩成

〒726-0013 府中市高木町235
TEL(0847)45-4600 FAX(0847)45-6845

広島県東部菓子商工業協同組合

代表理事 渡邊 敏幸

〒721-0974 福山市東深津町3丁目19番3号
松浦食品株式会社内
TEL・FAX(084)921-7920

広島県東部機械金属工業協同組合

理事長 松本 眞

〒720-0067 福山市西町2丁目10番1号
福山商工会議所ビル内
TEL(084)922-1414 FAX(084)932-2364



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

広島県東部広告美術協同組合

理事長 東 恭 博

〒721-0815 福山市野上町3-1-22
TEL(084)983-1905 FAX(084)983-1906



広島県東部食糧協同組合

理事長 榎 本 茂 良

〒722-0051 尾道市東尾道5番地3
TEL(0848)20-3030(代) FAX(0848)20-3039

広島県南部砕石協同組合

理事長 海 生 俊 史

〒737-0111 呉市広大広2丁目17番13号
TEL・FAX(0823)73-1769

広島県二輪自動車協同組合

理事長 中 桶 孝 美

〒730-0825 広島市中区光南1丁目14番17号
TEL(082)249-3103

広島県農業機械商業協同組合

代表理事 迫 眞 治

〒739-0014 東広島市西条昭和町12番9号
渡辺ビル3階
TEL(082)426-5881 FAX(082)426-5882

広島県針工業協同組合

理事長 原 田 耕 太 郎

〒730-0803 広島市中区広瀬北町3番11号
和光広瀬ビル
TEL・FAX(082)233-0470

広島県ビルメンテナンス協同組合

理事長 澤 田 英 治

〒733-0812 広島市西区己斐本町2丁目
19番3号
TEL(082)273-8271 FAX(082)273-8263

広島県不動産評価システム協同組合

理事長 村 永 朋

〒730-0043 広島市中区富士見町8番26号
TEL(082)545-2253 FAX(082)541-0125

広島県保険代理業協同組合

理事長 野 村 恒 雄

〒730-0825 広島市中区光南1丁目6番2-102号
TEL(082)504-6860 FAX(082)504-6861
E-mail : info@hirohokyo.or.jp

広島県遊技業協同組合

理事長 延 川 章 喜

〒730-0016 広島市中区鞆町8番11号
TEL(082)221-6445 FAX(082)223-8853

広島県輸出縫製品工業協同組合

理事長 西 村 洋 二

〒720-0812 福山市霞町2丁目5番12号
TEL(084)973-3453 FAX(084)973-3454

広島県臨床検査事業協同組合

代表理事 近 本 肥 子

〒720-0831 福山市草戸町1丁目23番21号
TEL(084)921-2792 FAX(084)921-2879



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

Web KITネットワーク会員募集中
広島県ロジネット協同組合

代表理事 竹内 茂 仁

〒721-0942 福山市引野町5丁目1番35号
TEL(084)945-6657 FAX(084)945-6658

広島広告美術協同組合

理事長 内田 賢 司
副理事長 岡本 芳 久
〃 濱田 行 雄
他役員一同

〒733-0013 広島市西区横川新町13番9号
TEL(082)232-5279(代) FAX(082)292-0046

特定技能外国人登録支援機関 19登-000621
外国人技能実習生監理団体(一般) 許170900194

ひろしま交流協同組合

理事長 木本 薫

〒739-0041 東広島市西条町寺家4845-3
TEL(082)431-3131 FAX(082)431-3132

広島コンクリートパイル協同組合

代表理事 澄川 健

〒730-0043 広島市中区富士見町1番1号
TEL(082)249-9651 FAX(082)249-9653
E-mail: coc-pile@ms10.megaegg.ne.jp

えびす通り商店街
広島市胡町商店街振興組合

理事長 大崎 浩 志

〒730-0021 広島市中区胡町5番14号
TEL(082)241-6268 FAX(082)241-6270

広島市菓子協同組合

理事長 加藤 博 基

〒733-0833 広島市西区商工センター1丁目
12番16号
TEL(082)277-6651 FAX(082)278-0387

広島市指定上下水道工事業協同組合

組合イメージ
キャラクター
「ミズッピー」

理事長 高原 豊 明

〒733-0833 広島市西区商工センター8丁目
3番27号
TEL(082)208-5877 FAX(082)278-6431
URL: http://www.jyogesui-hiroshima.or.jp

シシヨ- 広島市信用組合

理事長 山本 明 弘

〒730-0036 広島市中区袋町3番17号
電話代表(082)248-1171

広島市廃棄物処理事業協同組合

理事長 中 健 一

〒730-0042 広島市中区国泰寺町2丁目5番27号
大川ビル2F
TEL(082)249-3521 FAX(082)249-8557

広島食肉卸事業協同組合

理事長 鼻 岡 房 夫

〒733-0832 広島市西区草津港1丁目11番1号
TEL(082)279-8585 FAX(082)279-8253

広島食品工業団地協同組合

理事長 中 村 哲 朗
副理事長 瀬 川 靖
〃 前 田 勲

〒733-0833 広島市西区商工センター7-3-40
TEL(082)277-7171

-暮らしにゆたかな幸せを-

広島食糧協同組合

理事長 武 信 和 也

〒732-0826 広島市南区松川町5番9号
TEL(082)264-1311 FAX(082)264-1972



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

広島市自動車整備団地協同組合

理事長 高石利男

〒733-0833 広島市西区商工センター8丁目
9番12号
TEL(082)277-1322 FAX(082)277-1326

協同組合 広島 酔心

代表理事 原田仁司

〒730-0032 広島市中区立町6番7号
TEL(082)247-0450 FAX(082)236-6058

広島商工センター



卸売業300社が情報発信する街 協同組合 広島総合卸センター

理事長 伊藤 學人

広島市西区商工センター1丁目14番1号
TEL(082)277-8866 FAX(082)278-5711
URL <https://oroshimachi.or.jp>

広島団地ガス協業組合

理事長 林 達雄

〒731-0154 広島市安佐南区上安5丁目26番1号
TEL(082)872-2212 FAX(082)872-2223

広島地区生コンクリート卸商協同組合

理事長 植木 光

〒732-0817 広島市南区比治山町2番4号
TEL(082)262-1700(代) FAX(082)262-0033

広島地区生コンクリート協同組合

理事長 城 國 省 二

〒733-0863 広島市西区草津南3丁目2番12号
TEL(082)278-5033 FAX(082)278-5152

広島珍味食品協同組合

理事長 山本 修

〒722-0008 尾道市吉和町4904-1
(株)山石内
TEL(0848)25-3990 FAX(0848)22-2445

協同組合ひろしまテクノシステム

理事長 下花 健男

〒731-4323 安芸郡坂町横浜中央1丁目6番30号
TEL(082)820-1105 FAX(082)820-1106

広島ヒールセンター協同組合

代表理事 大村 隆 康

〒729-0114 福山市柳津町4丁目8番6号
TEL・FAX(084)934-1240

広島弁護士協同組合

理事長 加藤 寛

〒730-0012 広島市中区上八丁堀2番73号
TEL(082)228-0230 FAX(082)228-0418

協 同 組 合 B I A

代表理事 平川 邦 康

〒720-0551 尾道市浦崎町2372-3



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

尾三地区生コンクリート協同組合

理事長 吉永昌雄

〒723-0017 三原市港町3丁目17番2号
TEL(0848)63-8333 FAX(0848)63-8892

協同組合 福山卸センター

理事長 卜部文男

〒721-0954 福山市卸町14番1号
TEL(084)920-3500 FAX(084)920-3989

福山水産物卸売業協同組合

代表理事 福井余緒

〒721-0942 福山市引野町1丁目1番1号
TEL・FAX(084)941-5323

福山地方鑄造工業協同組合

代表理事 小林敏彦

〒721-0961 福山市明神町2丁目6番6号
TEL・FAX(084)931-0890
E-mail: fimonog@maroon.plala.or.jp

協同組合福山鉄工センター

代表理事 尾熊孝典

〒720-0017 福山市千田町4丁目14番18号
TEL(084)955-1311 FAX(084)955-1310

福山木材協同組合

代表理事 佐藤克志

〒720-0031 福山市三吉町1丁目8番15号
桑木ビル1階
TEL(084)931-4045 FAX(084)959-4025

協同組合府中家具団地

代表理事 児玉正宏

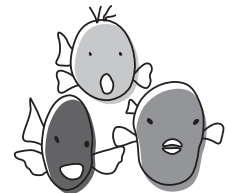
〒726-0001 府中市本山町530番146
TEL・FAX(0847)43-6100

協同組合三菱広島協力会

理事長 平賀哲朗

〒730-8642 広島市中区江波沖町5番1号
三菱重工業(株)広島製作所内
TEL(082)231-6428 FAX(082)231-9085

事業所内保育所



すいみい保育園



協同組合 ベイタウン尾道

理事長 福井 弘

〒722-0051 尾道市東尾道4番地4
TEL(0848)20-2000 FAX(0848)20-2005
http://www.baytown.or.jp E-mail:baytown@fine.ocn.ne.jp

三原食糧企業組合

代表理事 岡崎省哉

〒723-0134 三原市新倉2丁目11番15号
TEL(0848)66-4360代 FAX(0848)66-4363

三次建設業協同組合

代表理事 加藤修司

〒728-0013 三次市十日市東1丁目7番13号
TEL(0824)62-2766 FAX(0824)62-6663



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

リビズ株式会社

代表取締役 森井 三章

本社
〒730-8646 広島市中区舟入南2丁目7番5号
九州物流センター
〒842-0063 佐賀県神埼市千代町迎島1619番地の1
海外事務所
中国(深圳)、ベトナム(ホーチミン)

株式会社プラスコーポレーション

代表取締役 牧平 学

〒721-0962 福山市東手城町1丁目2番37号
TEL(084)959-3205 FAX(084)959-3206
E-mail: makihira@pluscorporation.co.jp
URL: http://www.pluscorporation.co.jp

株式会社アイエスツール

代表取締役 石原 雅也

〒720-0004 福山市御幸町中津原1698-1
TEL(084)983-2755 FAX(084)983-2756
E-mail: is-tool@bingonet.co.jp
URL: http://istool.jp

コマツ産機(株)認定代理店/コマツ産機(株)指定サービスディーラー
(株)小森安全機研究所 中国・四国・九州支店/広島営業所

岩本工機株式会社

特定自主検査認定工場 広第158号
代表取締役 岩本 義明

本社
〒731-3168 広島市安佐南区伴南2丁目4番33号
TEL(082)848-4000 FAX(082)848-4127
URL: http://www.iwanotok.co.jp

名古屋営業所
〒455-0021 愛知県名古屋港区本場町2-8
TEL(052)693-6073 FAX(052)693-6074
E-mail: info@ntech-co.com
URL: http://www.ntech-co.com

株式会社上万糧食製粉所

代表取締役 栗栖 恭一

〒731-3168 広島市安佐南区伴南2丁目5番19-13
TEL(082)849-5783 FAX(082)849-5790
URL: http://kona-ya.com

株式会社エヌテック

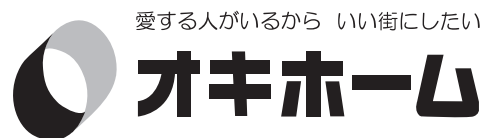
代表取締役 藁田 敏嗣

本社 〒720-0004 福山市御幸町中津原1700
TEL(084)961-1518 FAX(084)961-1519
関東営業所 〒252-0241 神奈川県相模原市中央区横山台1丁目46-17
相模原工場 TEL(042)711-7304 FAX(042)711-7306
E-mail: info@ntech-co.com
URL: http://www.ntech-co.com

オオアサ電子株式会社

代表取締役社長 長田 克司

〒731-2104 山県郡北広島町大朝3817番地の10
TEL(0826)82-3636 FAX(0826)82-2616
E-mail: info@oasa-elec.co.jp
URL: http://www.oasa-elec.co.jp



株式会社オキ TEL 084-933-3177

街・づ・く・り 上垣組

KAMIGAKI-GUMI
KAMIGAKI

株式会社上垣組

〒739-0036 東広島市西条町田口1437
TEL(082)425-1010 FAX(082)425-1011
http://www.kamigaki.co.jp/



株式会社木村工業

代表取締役 木村 秀樹

〒737-0134 呉市広多賀谷三丁目4番9号
TEL(0823)73-1333 FAX(0823)74-6522
E-mail: shintaku@kimura-gr.co.jp
URL: http://www.kimura-gr.co.jp



KYOIZUMI
IND.
KAISYA

株式会社京泉工業

〒722-0073 尾道市向島町16061-18
TEL(0848)44-3313 FAX(0848)45-3338





あけましておめでとうございます

2020年 元旦

株式会社 旭光製作所

代表取締役 光 吉 徹

〒722-0215 尾道市美ノ郷町三成809
TEL(0848)48-1211 FAX(0848)48-1217
URL : <http://www.bbbn.jp/~kyokko/>

株式会社 光文堂

代表取締役 吉 村 光 雅

〒737-2607 呉市川尻町東3丁目10-45
TEL(0823)87-3176 FAX(0823)87-3365
E-mail : boss@koubundo.co.jp
URL : <http://www.koubundo.co.jp>

三和製作株式会社

代表取締役 木 下 博 雄

〒729-0111 福山市今津町6丁目16番2号
TEL(084)934-2022 FAX(084)934-7117
E-mail : general@sanwa-trp.com
URL : <https://www.sanwa-trp.com>

円筒、専用研削盤、眼科眼鏡機器

株式会社 シギヤマ精機製作所

代表取締役社長 嶋 谷 憲 和

本社 〒721-8575 福山市箕島町5378番地
TEL(084)954-2961 FAX(084)954-1933
URL : <http://www.shigiya.co.jp>

株式会社 島谷食品

代表取締役 島 谷 茂 登

〒722-0005 尾道市福地町1番51号
TEL(0848)23-5573 FAX(0848)22-4047

庄原ステンレス工業株式会社

代表取締役 田 邊 祥 一

〒727-0203 庄原市川北町16番地1
TEL(0824)72-0950 FAX(0824)72-2287
E-mail : ssk-tanabe@sirius.ocn.ne.jp
URL : <https://www.ssk-syoubara.com/>各種非鉄部品の精密加工および、
摩擦攪拌接合技術を活かした高機能製品を提供します。

タイム株式会社

代表取締役 山 内 英 明

〒729-0473 三原市沼田西町小原73番48
TEL(0848)85-0666 FAX(0848)85-0700
E-mail : info@time-merit.co.jp
URL : <http://www.time-merit.co.jp>

中国システム機器株式会社

代表取締役 池 原 堅

〒720-0837 福山市瀬戸町大字地頭分2035-12
TEL(084)949-1180 FAX(084)949-1130
E-mail : office@csk-net.co.jp
URL : <http://www.csk-net.co.jp>

都吹株式会社

代表取締役 信 川 誠

〒722-1303 三原市久井町下津11126-39
TEL(0847)32-5252 FAX(0847)32-5141
URL : <http://www.tubuki.co.jp>

日動化学工業株式会社

代表取締役 高 柳 恒 五 郎

〒721-0957 福山市箕島町南方6597
TEL(084)953-0270 FAX(084)953-9845
E-mail : info@nichido-kagaku.co.jp
URL : <http://www.nichido-kagaku.co.jp>

株式会社 日研工業

代表取締役 守 谷 公 男

〒722-0411 世羅郡世羅町宇津戸11074番地4
TEL(0847)25-1220 FAX(0847)25-1230
E-mail : nikken_hida@asutec.com
URL : <http://www.asutec.com/gl/>

有限会社 日伸精機

代表取締役 天 間 裕 幸

〒722-0073 尾道市向島町9586-5番地
TEL(0848)45-3133 FAX(0848)45-2381
E-mail : nisshin@lime.ocn.ne.jp



あけましておめでとうございます

2020年 元旦

株式会社濱田製作所

代表取締役社長 濱田 拓

〒737-2604 呉市川尻町小仁方1丁目25-35
TEL(0823)70-5500 FAX(0823)70-5511
E-mail: info@hamadass.co.jp
URL: http://www.hamadass.co.jp

株式会社浜本工作所

代表取締役 濱本 陽平

〒737-0004 呉市阿賀南二丁目9番44号
TEL(0823)73-6957 FAX(0823)73-9377
E-mail: info@hamamoto-ks.co.jp

平岡工業株式会社

代表取締役 平岡 弘幸

〒731-3168 広島市安佐南区伴南二丁目5番19-31号
TEL(082)849-6007 FAX(082)849-6017
E-mail: rhiraoka@hiraokaind.co.jp
URL: http://www.hiraokaind.co.jp

目指す技術は職人の匠とITの融合

広機工株式会社

代表取締役 末政 義彦

〒737-0134 呉市広多賀谷3丁目8番3号
TEL(0823)75-5222 FAX(0823)74-0843
E-mail: hirokiko@cronos.ocn.ne.jp
URL: http://hirokiko.co.jp/

広島日本電子工業株式会社

代表取締役 坂田 哲博

〒739-1754 広島市安佐北区小河原町1591-1
TEL(082)844-0360 FAX(082)844-0329
E-mail: gyoumu@hndk.co.jp
URL: https://www.hndk.biz/

福豊精工株式会社

代表取締役 田邊 祥一

〒727-0201 庄原市門田町800番地
TEL(0824)75-0066 FAX(0824)75-0067
E-mail: tanabe001@fukuto-seiko.com
URL: https://www.fukuto-seiko.com

福山商工会議所

会頭 林 克士

〒720-0067 福山市西町2丁目10番1号
TEL(084)921-2345 FAX(084)922-0100
E-mail: cci@fukuyama.or.jp
URL: http://www.fukuyama.or.jp/

ホーコス株式会社

代表取締役社長 菅田 雅夫

〒720-8650 福山市草戸町二丁目24番20号
TEL(084)922-2601 FAX(084)922-2607
E-mail: kobatat@horkos.co.jp
URL: http://www.horkos.co.jp

最新の生産設備により、
高品質な製品を送り出す
ダクタイル鑄鉄異形管の
専門メーカー。



営業品目

- ダクタイル鑄鉄製品
上・下水道用、工業用水道用、農業用水用
異形管及び押輪 都市ガス用
異形管・耐摩耗鑄鉄管・鑄物製品
- 鋳物製品
炭素鑄鋼 特殊鑄鋼

ISO9001 認証取得

日本水道協会指定検査工場



山岡鉄管株式会社

代表取締役 山岡 孝治

〒739-2623 東広島市黒瀬町川角305
TEL(0823)82-3211 FAX(0823)82-3215
E-mail: yamaokatk@do7.enjoy.ne.jp
URL: http://www.yamaokatekkan.co.jp/

大阪営業所 大阪市北区堂島1-1-25(新山本ビル7階)
〒530-0003 TEL.06-6442-6622 FAX.06-6442-6960

東京営業所 東京都品川区東品川6丁目3-14(コ-パゲ川1105)
〒140-0004 TEL.03-6718-4470 FAX.03-6718-4478

九州営業所 福岡市博多区上川隈町12-28(安田第一ビル6F)
〒812-0026 TEL.092-9277-4470 FAX.092-292-9288

株式会社マルハチ

代表取締役 池田 祐介

〒722-0051 尾道市東尾道10-30
TEL(0848)20-3908 FAX(0848)20-3909
E-mail: maru8@if-n.ne.jp



この度は、「中小企業ひろしま」

年賀広告に

多数のご協力を賜り、

誠にありがとうございました



受講者
募集中

生産性向上支援訓練のご案内

1. 品質管理実践

令和2年2月4日(火)9:30~16:30 定員14名

品質管理の考え方を理解し、不良・クレームゼロを実践するために必要な知識と技能を習得します。

[内容] 品質管理の進め方、品質管理活動の推進、不良・クレームゼロの実践、演習

会場：(株)日本能率協会コンサルティング 中国・四国オフィス内研修室

(広島市中区幟町13-11 明治安田生命広島幟町ビル10階)

講師：(株)日本能率協会コンサルティング TPMコンサルタント 山縣 龍實

応募締切：令和2年1月20日(月)

2. 成果を上げる業務改善

令和2年2月14日(金)9:30~16:30 定員14名

生産性向上に資する業務改善の目的と必要性を理解し、改善の視点と具体的な進め方を習得します。

[内容] 業務改善と業務の可視化、業務改善手法、演習

会場：(株)日本能率協会コンサルティング 中国・四国オフィス内研修室

(広島市中区幟町13-11 明治安田生命広島幟町ビル10階)

講師：(株)セフィーロ 代表取締役社長 GIコンサルタント

応募締切：令和2年1月31日(金)

3. RPAを活用した業務効率化・コスト削減

令和2年3月5日(木)9:30~16:30 定員15名

業務の効率化とコスト削減をめざして、RPAの技術概要や活用事例、活用検討にあたってのポイントを理解し、RPAを活用した自社業務の課題解決策立案に繋げることができる能力を習得します。

[内容] 業務を自動化するRPA、RPAを活用した業務効率化とコスト削減策の立案、演習

会場：ヒューマンリソシア(株) 広島支社研修室 (広島市中区基町13-13 広島基町NSビル4階)

講師：ヒューマンリソシア(株) RPA事業本部運営管理課インストラクター 大平 剛

応募締切：令和2年2月20日(木)

◆受講料◆3,300円(税込) ◆対象◆中堅層の方

◆申込方法◆下記のHPに受講申込書を掲載しておりますので、受講申込書に記載の注意事項をご確認いただき、必要事項をご記入の上、当センターあてFAXでお送りください。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部

ポリテクセンター広島 生産性向上人材育成支援センター

〒730-0825 広島県広島市中区光南5-2-65

TEL : 082-248-1532 FAX : 082-241-4734

HP : <http://www3.jeed.or.jp/hiroshima/poly/>

ポリテク広島



BESTパートナー
大樹生命

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、広島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- * 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- * 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および広島県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。



お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 <https://www.taiju-life.co.jp/>

広島支社 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町 1-23 大樹生命広島駅前ビル6F TEL:082-262-0250

福山支社 〒720-0043 広島県福山市船町 7-25 ケイエスビル7F TEL:084-928-3388

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

大樹-KB-2019-159 (損保) B-2019-45(2019.4)
B-2019-1049 (2019.4) 使用期限 2020.3.31